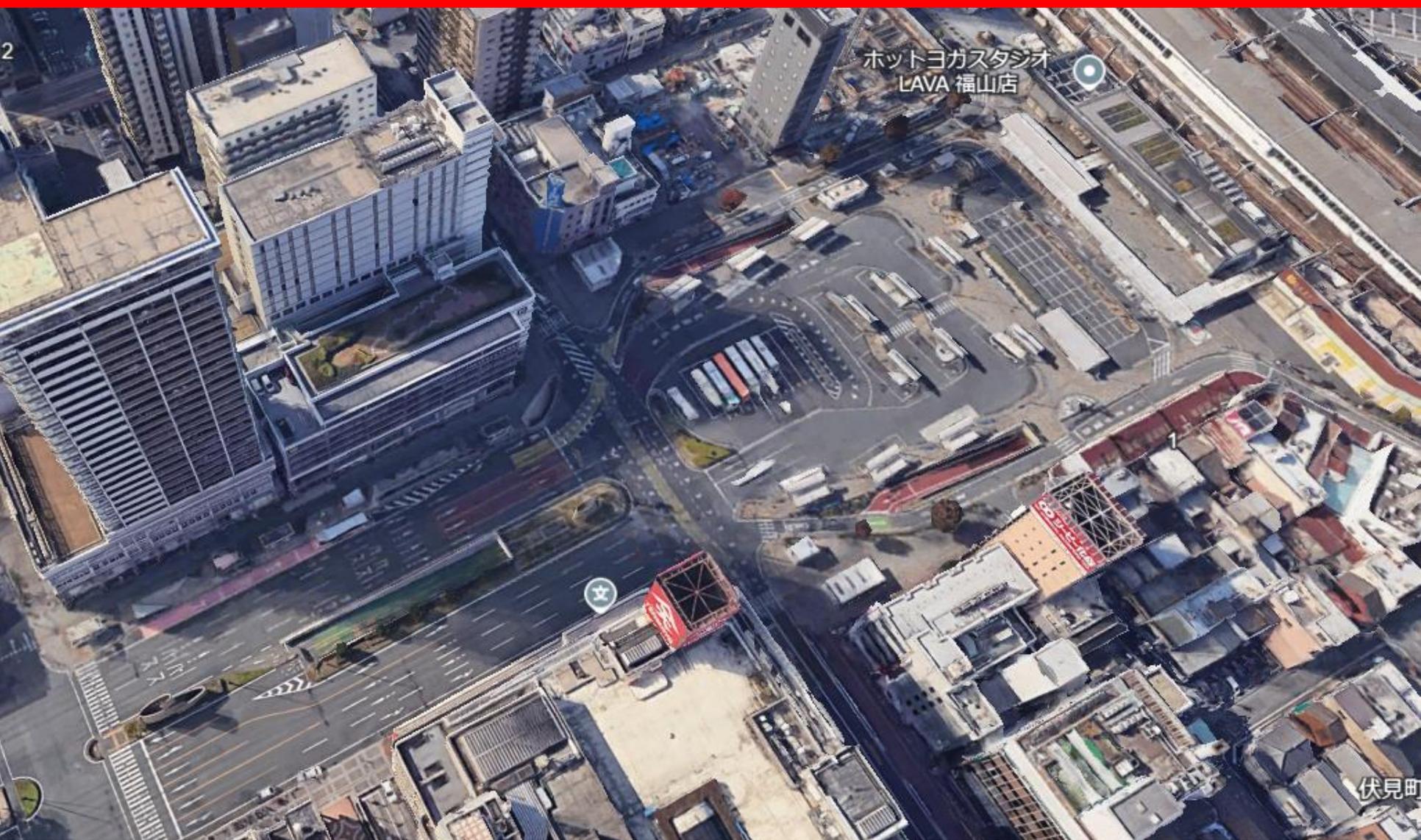


福山駅を中心とした  
周辺エリアのにぎわいの創出

# TCH PLAN E

2025.9.9

# 現在の福山駅前広場（全体）



# TCH PLAN E (地上配置図)



# TCH PLAN E (福山駅を中心とした周辺エリアのにぎわいの創出)

はじめに

福山市は福山駅周辺のにぎわいを創出するために、エリア価値フォーラムや福山駅前広場デザインシンポジウムなど、積極的な取り組みを続けてきました。こうした取り組みをもとに、2022年（令和4年）1月25日に開催された第2回福山駅前広場協議会で福山市から「福山駅前広場の各機能の配置計画案（素案）」が発表されました。

私たちTCHは、福山市の素案をもとに、交通の結節点としての機能を活かしつつ、福山駅を利用する人たちがより賑わいを創造できる広場について検討してまいりました。

2022年から3年間、福山駅周辺を調査、設計、検討を行い「TCH PLAN E (Version 5)」が完成しました。にぎわいと新たなイノベーションを生む福山駅前になること、そこを訪れる人々の暮らしがより豊になり、その効果が周辺地域へさざ波となって穏やかに広がっていくことを願っています。

株式会社TCH  
代表取締役 博多 充宏

# TCH PLAN E (福山駅を中心とした周辺エリアのにぎわいの創出)

## プラン作成の目的 (Porpose)

- ・交通の結節点としての機能を満たし、JR福山駅の利用者と地域に暮らす人々が共に憩える広場を創ること
- ・全国に誇れる福山駅前広場を創るための「たたき台」にすること



# 福山駅前広場の各機能の配置計画案

## 1. 広場としての機能強化

### (1) 福山駅南口に広場を配置

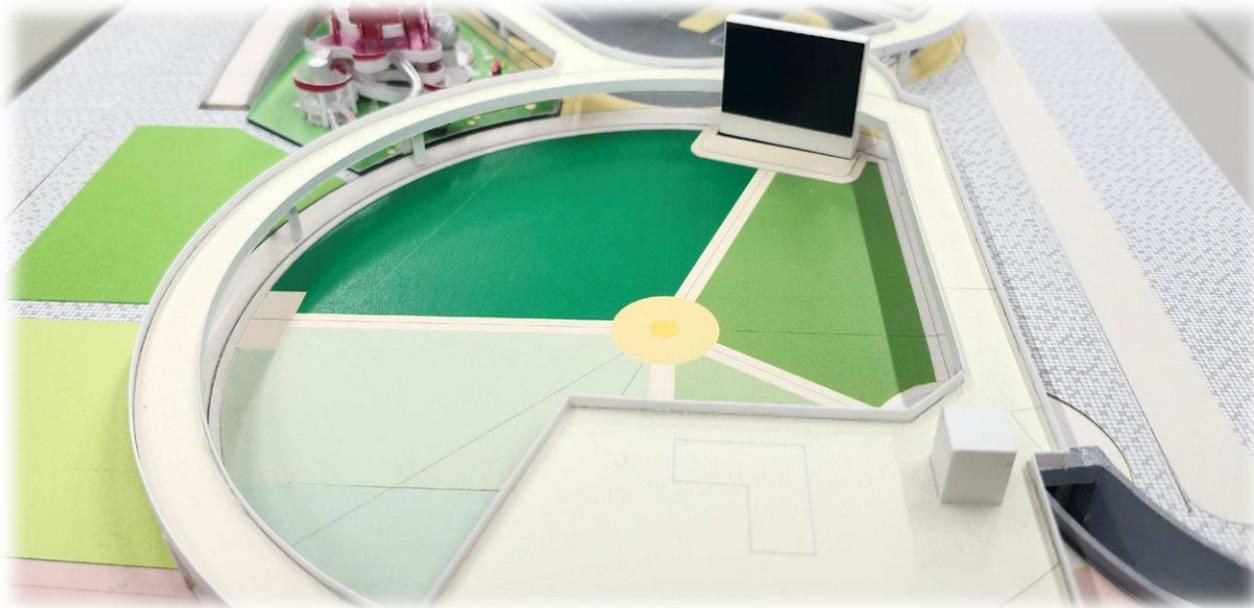
#### ① イベント広場

##### ・大型モニターを円形の屋根に囲まれた広場

本広場は、多様なイベントや交流が生まれる開かれた空間として計画しています。特に、広場の外周に沿って2階デッキを設置することで、訪れる人々に高低差のある立体的な視点を提供し、より臨場感あふれる体験を実現します。

この2階デッキは、広場全体を見渡せる観覧スペースや、滞留・休憩空間として機能し、イベント会場全体に一体感と包容力をもたらす設計としています。上階から見下ろすことで、人々の流れや演出の全体像を感じられるほか、広場とデッキのつながりが来場者同士の交流や賑わいを促進します。

都市の新たなにぎわいを創出するこの空間が、多様な活動の舞台となり、人と人、人とまちをつなぐ新しい拠点となることを目指しています。



# イベント例

## 映像・音響を活かすイベント（大型モニターを中心に）

- ・パブリックビューイング（スポーツ・ライブ・映画）  
例：カープ戦・サンフレッチェ広島戦・W杯などの中継
- ・音楽フェス・DJナイト  
モニターで映像演出、デッキ上から撮影・配信も可能
- ・映画上映会（野外シネマ）  
デッキからの鑑賞+広場でのピクニック風参加も可能
- ・プレゼンテーション・プロモーション  
地元企業や高校・大学などの成果発表は商品紹介に

## 参加型・家族向けイベント（デッキと広場の回遊性を活かす）

- ・キッズフェスタ（インクルーシブ遊具+映像）  
大型モニターで子どもたちの活動の様子を映すなど
- ・市民参加の盆踊り・ダンスイベント  
デッキから撮影、照明・映像演出も組み合わせ可能
- ・屋台・マルシェイベント  
デッキを回遊路として使い、上からも眺められる構成に
- ・スタンプラリー・街歩き連動イベント  
ゴール地点を大型モニター前にし達成感演出

## 文化・地域資源を活かすイベント

- ・福山ばら祭／ばらライトアップ  
映像でばらの映像演出、デッキに花の展示・照明演出
- ・歴史・観光映像展（鞆の浦、城下町紹介）  
観光客へのPR、地域住民の誇りづくり
- ・駅前での書道パフォーマンス・伝統芸能披露  
2階からの視点で迫力ある鑑賞

## その他

- ・eスポーツ
- ・災害啓発イベント（モニターで防災映像）
- ・イルミネーション点灯式（広場全体を演出）

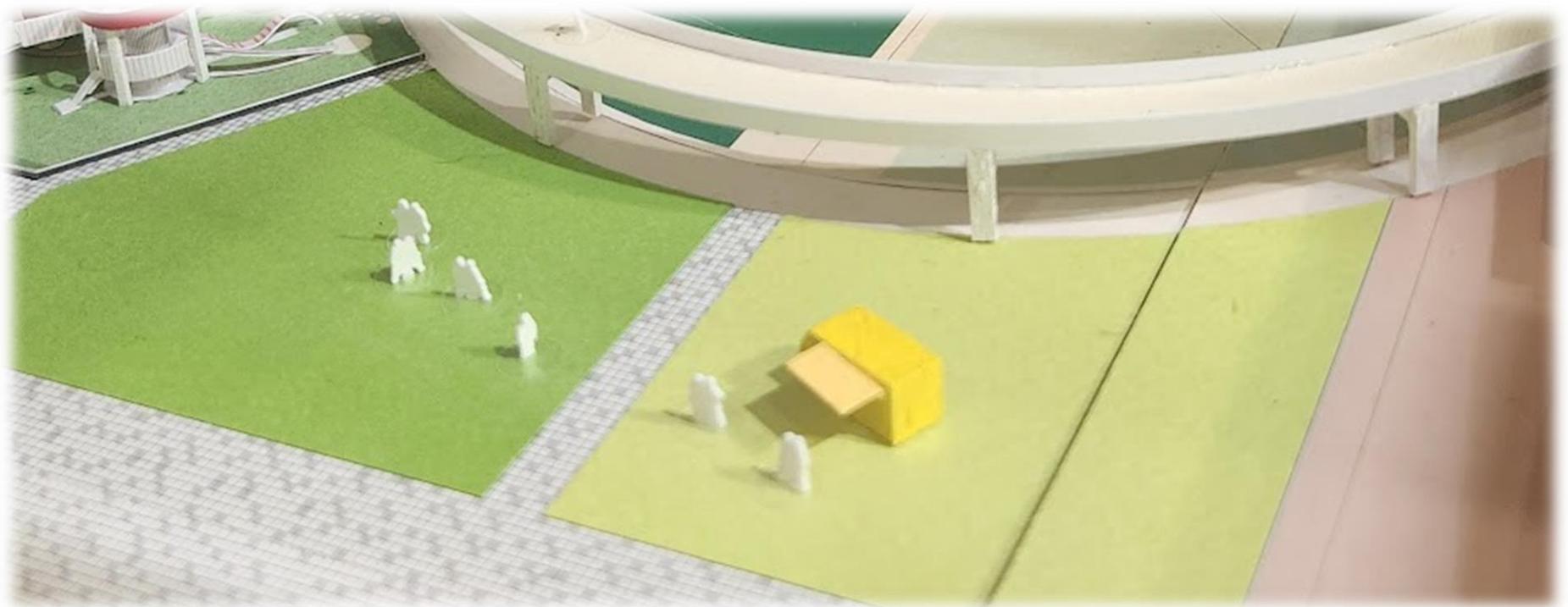
# 福山駅前広場の各機能の配置計画案

## 1. 広場としての機能強化

### ②くつろぎ広場

#### ・誰もがくつろぐ自由空間

緑に囲まれ、誰もが腰を下ろして語り、思い思いの時間を過ごせる空間です。さらに、キッチンカーや小さなマルシェが開かれ、衣食住を楽しみながら交流できる場所としても活用されます。駅前を通り過ぎるだけでなく立ち寄りたくなる居心地のよい広場にしていきます。



# 福山駅前広場の各機能の配置計画案

## 1. 広場としての機能強化

### ③インクルーシブ遊具広場

#### ・福山駅前広場へのインクルーシブ遊具の設置

福山駅前広場に、すべての子どもたちが一緒に遊べる「インクルーシブ遊具」を配置しています。この遊具は、障がいの有無や年齢に関わらず、誰もが安心して楽しめる設計となっており、多様な子どもたちが自然に交流し、思いやりの心を育める空間を目指しています。

駅周辺にお住まいのご家族はもちろん、電車やバスを利用して福山駅を訪れるご家族にとっても、待ち時間やお出かけの合間に立ち寄れる「心やすらぐ憩いの場」としてご活用いただければ幸いです。

福山駅前広場が、まちの玄関口としてだけでなく、子どもたちの笑顔と家族のふれあいが生まれる温かな場所となることを願っています。



## 2. 交通の結節点としての機能強化

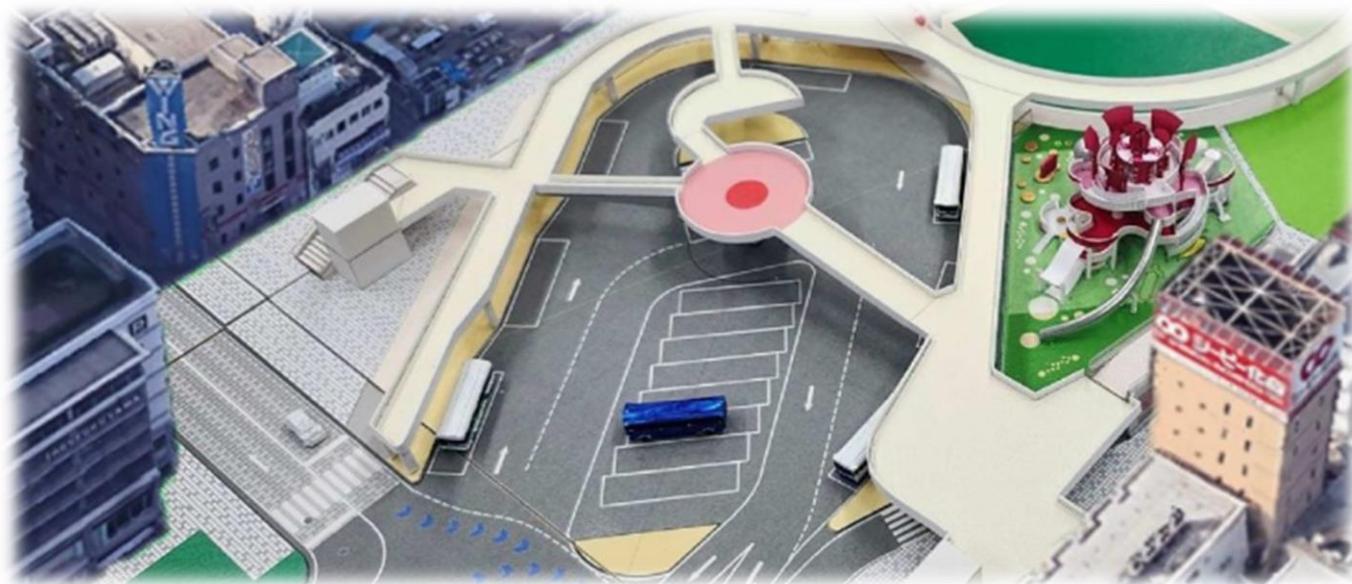
### (1) バス

#### ・バススペースの最適化と駅前広場の一体的な空間づくり

福山駅前広場の再整備にあたり、広場全体の空間的なゆとりとにぎわいを創出するため、バス停が占有する面積を現行の約8割程度に見直しています。

この変更は、バスの運行機能や利用者の利便性を損なうことのないよう十分に配慮しつつ、駅前空間にゆとりと回遊性をもたらすためのものです。交通拠点としての役割を維持しながら、駅前広場とバス停空間が視覚的・機能的につながることで、訪れる人にとって心地よい、開かれた空間となることを目指すものです。

交通とまちのにぎわいが調和する、福山の顔にふさわしい駅前空間の実現に向けた取り組みです。



## 2. 交通の結節点としての機能強化

### (2) タクシー・一般車両出入口

#### ・再利用で実現する、利便性と広がり of 駅前広場

福山駅前広場の地上部は、開かれた交流空間として整備するため、地下に駐車場とタクシー乗り場を配置しています。既存の施設をできる限り活用し、整備コストを抑えながらも、交通の利便性をしっかりと確保した現実的で持続可能な計画としています。



# 各エリアの占有面積（現在）

単位：㎡

エリア	現在	PLAN E	差
バス	4,000	3,200	-800
タクシー	1,200	0	-1,200
道路（三之丸側）	590	0	-590
道路（伏見町側）	415	0	-415
合計	6,205	3,200	-3,005

PLAN Eに変更すると公共交通機関の占有面積は

6,205㎡ → 3,200㎡  
 現在 PLAN E



※表示面積はGoogle Earthで測量しています。多少の誤差があります

# 各エリアの占有面積 (TCH PLAN E)

PLAN Eに変更すると公共交通機関の占有面積は

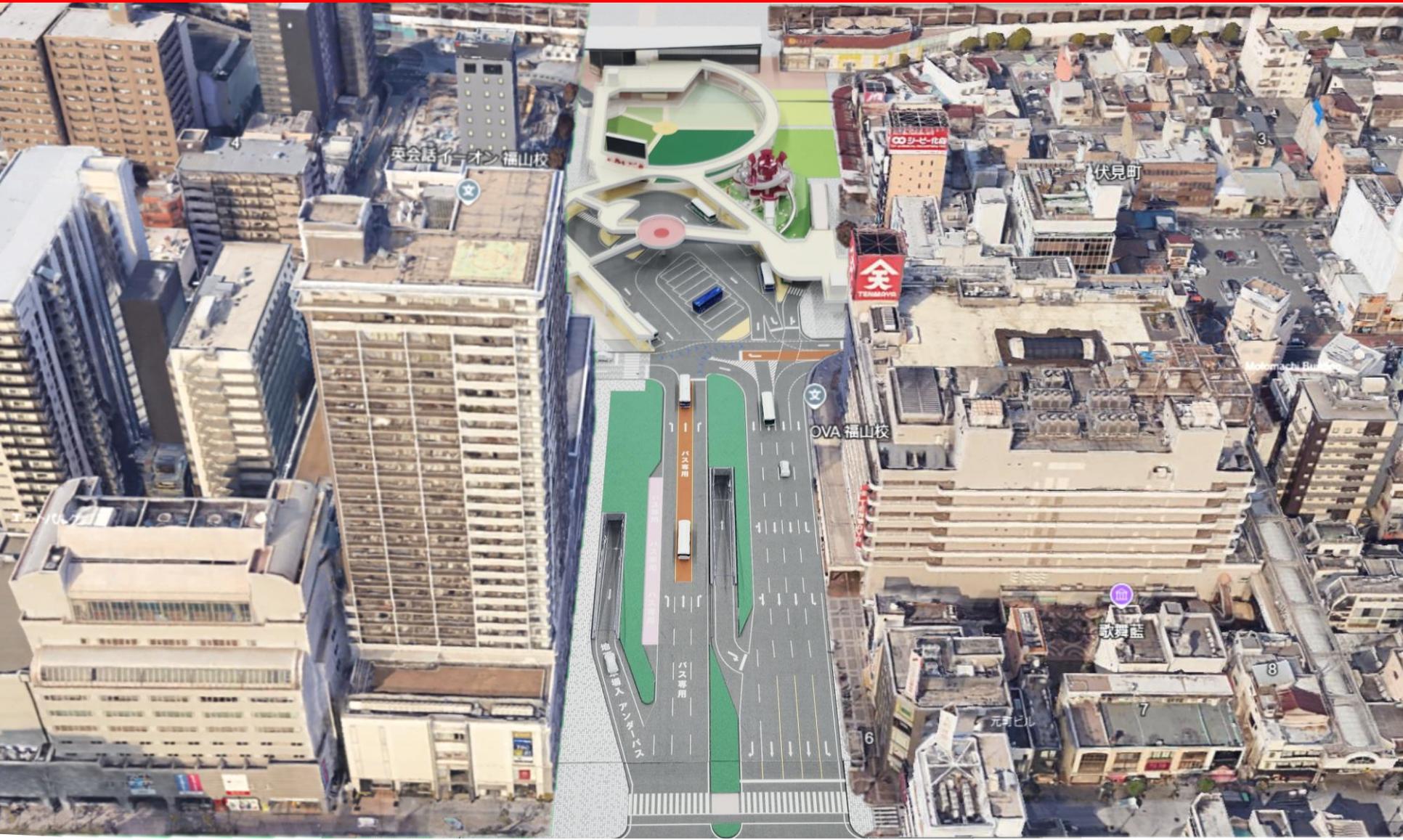
6,205㎡ → 3,200㎡ に減らせます  
PLAN E

3,000㎡ 広場が増えます

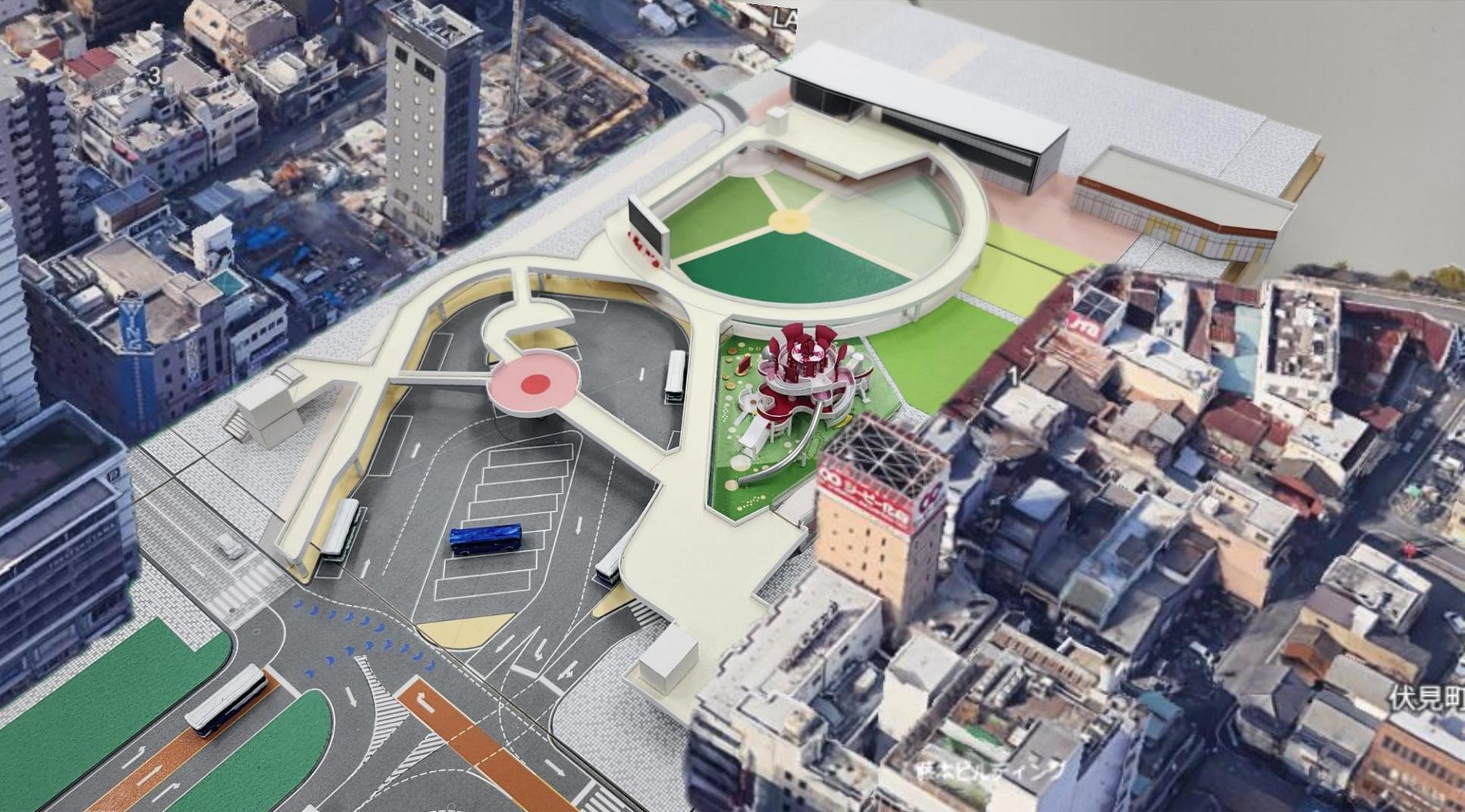


※表示面積はGoogle Earthで測量しています。多少の誤差があります

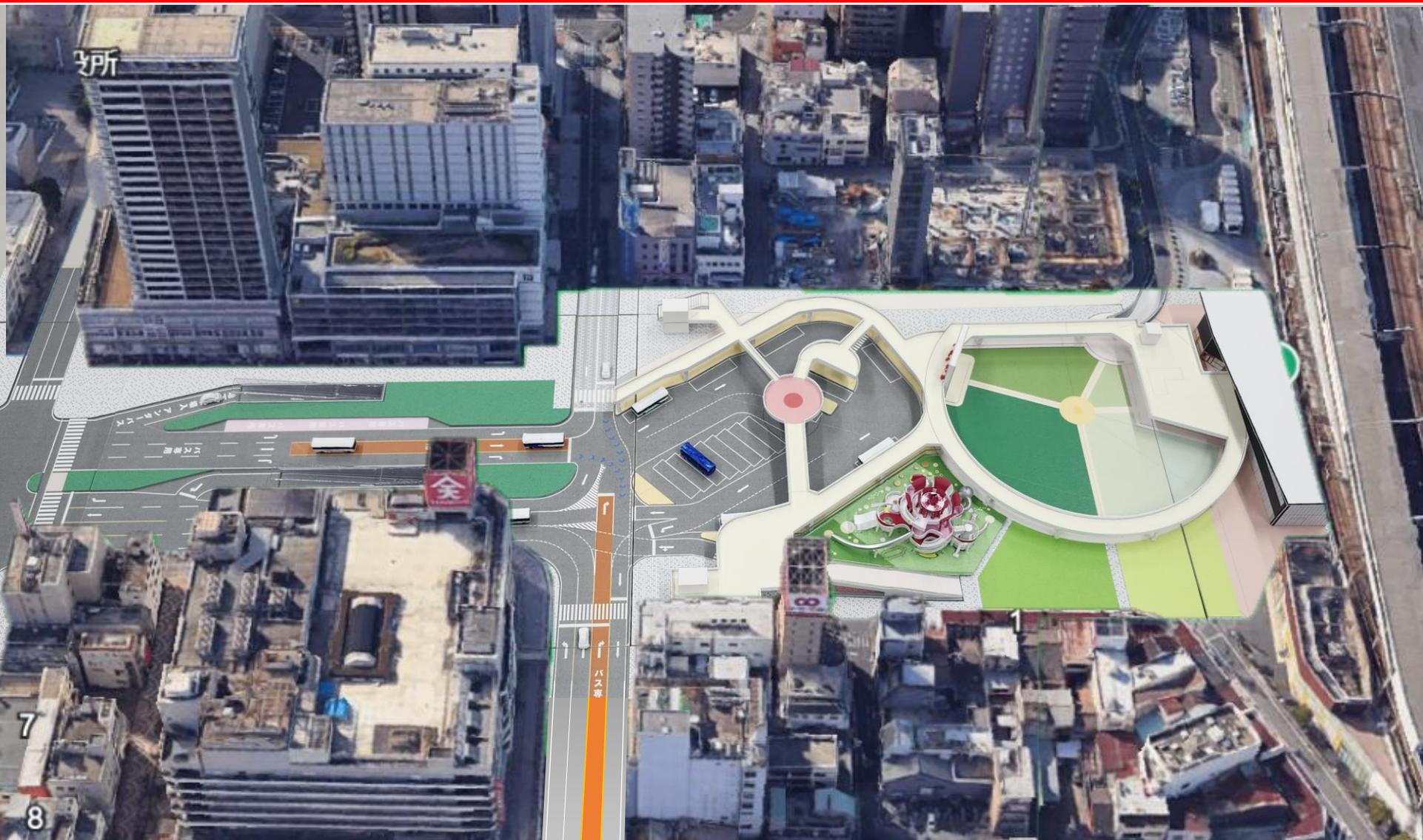
# TCH PLAN E (全体南側から)



# TCH PLAN E (南東から)



# TCH PLAN E (東から)



## 備考

- 本プランは福山駅南側の各機能の配置について示したものであり決定事項ではありません
- 道路交通法および建築基準法などの各種法令に基づく検証が必要です
- 寸法・面積は実際と多少の誤差があります

## 補足

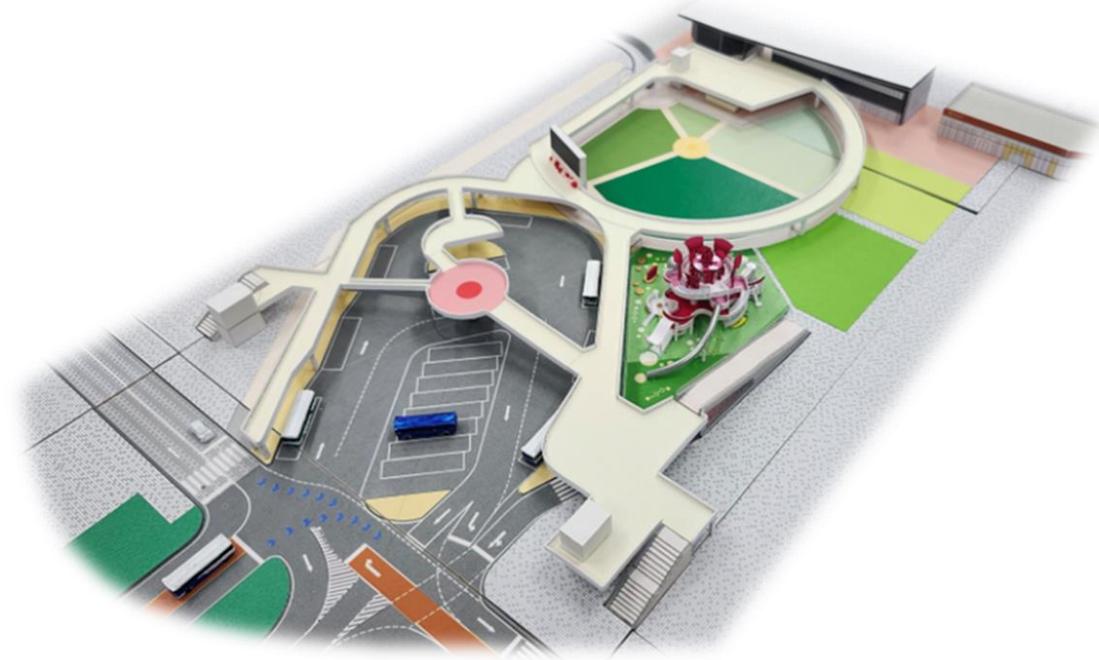
このプランは、全国に誇れる福山駅前広場にするための提案であり、福山駅を利用するみなさんと福山市に関心のある方々の意見を受け入れるための「たたき台」です。

## 制作関係者

制作 株式会社TCH  
制作協力 越智土地家屋調査士事務所  
株式会社渋谷設計



詳しくはこちらのQRコードから  
ご覧ください



ご希望の方には 1 / 4 0 0 の模型をご覧いただけます

本プランについてのお問い合わせ

株式会社 T C H  
博多 充宏

[mhakata938@gmail.com](mailto:mhakata938@gmail.com)